

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			学習スペースと運動やその他の活動で部屋を区切っている
	②	職員の配置数は適切であるか	○			学習・運動などその時々的人数に応じて職員人数の配置を決めている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		外階段が急であり、手すりがない。下る際は職員が前を降りることや、こどもは両手に荷物を持ってあるかないなどを徹底している。
業務改善	④	業務改善を進めるためにPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			まずはすべきことを確認し、それに対してできたかどうか、できなかった場合どうしてかななどを常に考えるようにしている
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			事業所評価だけでなく、保護者とのコミュニケーションの中で必要とされたものを可能な限り反映している
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今後も継続予定
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			適宜、市町村で行っている研修に参加をし、資質向上に努めている。今後も継続予定
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			児発管が行うが、支援者からも意見もしっかりと確認をしている
	⑪	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設置されているか	○			今後も継続して行っていく
	⑫	個別支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員が少数のため、組織全体で行っている
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			下校時間が異なるため、都度活動を計画し支援している
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			日々、支援内容や時間も異なるため、綿密に行っている
	⑰	職員間で必ず打つ合わせをし、その日（もしくは翌日）行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			適宜行っている

	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか	○			記録の取り方にも組織として留意して行っている
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			児童の成長に応じて適宜行っている
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			児童の特性に応じて病院などの紹介も行っている
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			新一年生においては、どのように日々の活動を行っているかの確認をしている
	㉕	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			学校生活での様子など、適宜コミュニケーションを図り、支援につなげている
		子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			参加可能なものに関しては参加をさせてもらっている
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の支援状況の報告から、その子の成長などを送迎の際に伝えていく。
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			分量が多いため、より分かりやすく負担のないように伝える努力をする
	㉓	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	○			その子の特性などを元に作成した個別支援計画を保護者の方により理解していただけるように伝え方も工夫する
	㉖	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			直接お会いすることが難しいご家庭は、LINEや電話を使用して適宜相談に応じている
	㉗	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談等については早急に対応するようにしている
	㉚	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			インスタグラムなどで活動の報告を行っているが、今後は年間予定表など、見通しのたった運営を心掛ける
	㉛	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			紙媒体だけでなく、ワンライン上でも注意している
	㉜	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			正しく伝えるために、お子様を通してだけでなく、親御さんにも同じ内容を伝えるなどしている

非常時の対応	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			今後はより様々な想定をし、アップデートをしていくように努める
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			より多くの状況を想定して、訓練の実施をしていく
	④⑫	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			保護者からの情報を組織として共有し、支援している
	④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示に基づく対応がされているか	○			今後も同様の体制で十分に注意をして支援にあたる
	④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例が発生した場合は、即座に記録をとり全体で共有をおこなう
	④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			適宜、外部研修にも参加をし、職員の質を向上に努めている
	④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	○			身体拘束は行わない方針だが、生命を守る場合など極めて限定的に運用するようにしている